

原子力学会標準委員会 リスク専門部会
第 55 回レベル 2PRA 分科会審議

日時 2025 年 4 月 24 (木) 13:30-16:00

場所 Web 会議

出席者

委員：濱崎（主査）、中村（康）（副主査）、山越（幹事）、佐藤（寿）（幹事）、廣川（幹事）、池田、宇井、大島、小野田、成川、羽佐田、松山、三浦、美原、山路、吉川 16 名出席
（欠席）石川、中村（真）、原口、守田

常時参加者：大沼、橋本、友澤、山田、小城、関根、上野
（欠席）阿部、平塚

議事：（発言者省略）

議事に先立ち、定足数及び配布資料の確認を行った。

議事 1 前回議事録の確認

<要旨>

廣川幹事より、資料 P10SC55-1 に基づき、前回議事録要旨（案）について説明があった。これに対して以下の議論があった。

- ・ 議事 3 において、JIS Z 4001 の廃止に関連付けて、標準の構成を見直す旨の記載があったが、JIS Z 4001 は原子力用語に関するものであり、標準の構成に関するものではない。構成に関する規格は JIS Z 8301 であり、それは変わっていない。議事 3 のうち、「レベル 2PRA 標準の当初の構成は JIS Z 4001 に則ったものであったが、JIS Z 4001 が廃止されたことから、必ずしもそれに準拠する必要はなく、見やすい構成とするのが望ましい。」は削除する。
- ・ 構成の見直しの議論は以前からあった。以前の判断では、箇条の構成は変更しない方がよいということであったが、JIS Z 8301 でそのように規定しているわけではない。
- ・ 議事 4 において、リスク専門部会コメント回答を 5 月に行うとあるが、幹事の判断により、5 月の回答はスキップする（議事録の見直しは不要）。
- ・ その他、2 か所の誤記を修正する。

議事 2 人事案件

<要旨>

山越幹事より、資料 P10SC55-2 に基づいて説明がなされた。小谷氏が委員退任、吉川氏が委員選任、上野氏が常時参加者登録となった。

議事3 上位委員会対応について

<要旨>

山越幹事より、資料 P10SC55-3 に基づき、上位委員会（標準委員会、リスク専門部会）対応について説明された。前回のリスク専門部会において、標準改定 5 か年計画の説明があったこと、地震、外部ハザード、断層変位、津波の各作業会の状況が報告されたこと等が説明された。

議事4 レベル 2PRA 標準の構成について

<要旨>

山越幹事より、資料 P10SC55-4 に基づき、レベル 2PRA 標準の構成案について説明がなされた。

これに対して以下の議論があった。

- ・ 見直し案 1 に基づき、POS の項目を追加するのが良いと考える。具体的には、「5 POS の分類及び設定」「6 原子炉運転時」「7 原子炉停止時」とする。ASME/ANS 標準でも運転時と停止時は分けて作られているため、それとの比較も行いやすい。
- ・ 現在の作業を生かすという点では見直し案 3 が良いと考える。ただし、地震、津波にも POS の項目を記載する。
- ・ 見直し案 2 が良いと考える。国際的なレベル 2PRA 標準 (ASME/ANS や IAEA SSG-4) の作り方をみると、適用範囲は全ての事象に渡っている。
- ・ 停止時では CV 開放の状態があることが特徴的である。CV 開放の状態で地震や津波の影響を受ける場合があること等を考えるとき、どの案が見やすいかの観点で選定すればよいのではないか。
- ・ 停止時は運転時とは様相が異なる。CV が開放されている場合の関心事は CFF ではなくソースタームである。一方、CV が閉止されている場合の関心事は CFF となる。ASME/ANS 標準では、運転時と停止時は分かれており、無理に一つの項目にするのは不自然。
- ・ 1 か月を目途に分科会委員（常時参加者を含む）から意見を募集し、方針を決定することとする。

議事5 レベル 2PRA 標準の階層化のコメント対応及び文案作成について

<要旨>

廣川幹事、山越幹事より、資料 P10SC55-5 に基づき、レベル 2PRA 標準の階層化（記載を基準と指針に分ける）のための文案作成について説明がなされた。

これに対して以下の議論があった。

- ・ 前回分科会の繰り返しになるが、基準の構成は、X ○○、X.1 ○○の目的及び実施

すべき事項、X.2 ○○で満たすべき要件、X.2.1 □□ (X.1 a) 項)、X.2.2 △△ (X.1 b) 項)、X.2.3 ◇◇ (X.1 c) 項)・・・とする。指針の構成は、X ○○、X.1 □□ (基準 X.2.1)、X.2 △△ (基準 X.2.2)、X.3 ◇◇ (基準 X.2.3)・・・とする。基準の X.1 の直下に、a)、b)、c)、・・・を記載するが、これが基準や指針の章構成を決めることになる。

議事 6 今後の進め方

<要旨>

山越幹事より、P10SC55-6 に基づき、今後のスケジュールについて説明があった。

次回分科会は、2025/7/17 (木) 13:30～17:00 に開催する。

以上